

栗田ひろゆき 議会レポート

令和4年6月議会が6月20日から7月12日（23日間）開会されました。新型コロナウイルスワクチン接種が進行する中、総括質問で次の質問を行いました。



1 第4次総合計画について

当市の人口減少率は20政令市中最も悪1位。静岡県内35市町人口減少数は、最悪1位。全国1740市町村の下から13番目の人口減少数という恥ずかしい数字となっています。

私の質問は、3次総での不十分な政策・更にグレードアップしなければならない計画をしっかりと立て、4次総に進めなければならない。と強く申し入れしました。

私の具体的政策は次の通りです。

- ① 財政の安定が常時維持される静岡市政を永年堅持することが必要であり、多方面の事業実施の為の経済的安定基盤となるので、第4次総では5大構想にしっかり取り入れてもらいたいと要望した。
- ② 子ども・子育て・若者が直接受けられる諸政策を4次総へ組み入れ、本市が安心・安全都市として市民の満足度日本一を目指してほしいと要望した。

2 (仮称) 追分・大坪新駅について

今から約52年前に地元陳情として新駅設置の要望が出されておりました。しかし、その後具体的な進展が見られず、土地は確保されているにも関わらず今に至っています。今後、市民・関連自治会・行政・静岡鉄道等を中心に協議を重ね、明確な方向性を打ち出す必要があるのでは、と考えており市の考えを正した。



3 清水七夕まつりについて

清水の夏を告げる三大まつりの一つとして七夕まつりが清水区民に親しまれています。

昭和28年に始まり今年が3年振りの開催です。

前回(令和元年)の人出は、市内外から約61万人が来場しました。夏の風物詩としての楽しみや来場者の買い物や飲食による経済活性化もあり、当市にとっては無くてはならない重要な文化財でもあり、継続的な実施を強く要望した。



1 海洋・地球総合ミュージアム（水族館）について

この施設は総事業費240億円を見込んでいます。静岡市議会に170億円の債務負担行為を設定する議案が提出され、自民党・志政会・公明党が賛成し可決いたしました。

当施設の建設については、要望の声が高く合併後最高額の税金をこのコロナ禍の異常景気の今なぜ建設しなくてはならないのか？という市民の声が聞こえています。我が創生静岡は、この事業は時期尚早であり「凍結」を求め、当議案には反対を致しました。



2 静岡サッカースタジアム構想

新しいサッカースタジアムを整備することについて、「サッカースタジアムを活かしたまちづくり検討委員会」が発足して2回委員会が開催されました。

今のスタジアムの現状を協議し、新サッカー場建設を進めることについて、しっかりとした方向性を定め具体策の検討に入っていくてほしいと思います。とは言っても候補地問題や建設費捻出問題など様々な課題が山積みしております。



3 桜ヶ丘病院について

清水区内に医療提供体制が強化されるという点では期待するものがありますが、安心・安全のための市民の為の病院としては未だに納得できない点があります。

- ① なぜ桜ヶ丘公園地区ではだめだったのか。
- ② 津波浸水想定区域である場所への病院建設は、安全性に反する事業ではないのか。
- ③ 市長の言う「清水のにぎわいづくり」の為に病院誘致が最適とされているのでしょうか。
- ④ 貴重な一等地の公園を市長自身の意向で簡単に手放すことへの市民同意はあったのでしょうか。
- ⑤ サッカー場建設の候補地として隣地があるが病院側は了解済みでしょうか。



4 清水庁舎整備検討委員会について

清水庁舎をどう整備するのか？有識者や市民でつくる「静岡市清水庁舎整備検討委員会」の2回目の会合が開かれました。

今回は、テーマとして「行政サービス拠点としての新庁舎の姿」「まちづくり拠点としての新庁舎の姿」の二つの重点課題を中心に議論が行われました。

市民からは、「デジタル化と区内各地の生涯学習交流館を活用することを前提に現在地で区役所改修を進めるべき」という意見などがあつた。当区役所には職員960人が勤務しております。



リージョナルクリエイション長崎

長崎スタジアムシティ建設事業について 5月18日

長崎市ではジャパネット HD が地域創生の一環として、日本のビジネスモデルとして、スタジアムの建設に着手。長崎駅から徒歩10分。2万1,000席のサッカー専用スタジアムにはホテルを併設。また、敷地内にはアリーナや商業施設、オフィスビル等を併設。エリア全体として誘客を図る仕組みになっています。

スタジアム運営の課題は収益性。複合化されることで課題の解消を図ります。

ホテルはスタジアムビューの部屋を配置。240室のラグジュアリーホテルに年間18万人の集客を見込み、また、ホテルにはプール&サウナも併設するとのこと。

また、エンターテインメント特化アリーナでは、プロバスケットボールクラブの試合のほかコンサート、ディナーショーなどの開催も可能、収容は6,000人で年間60万人の利用を見込んでいます。



市政への反映

水族館建設計画を再凍結しサッカースタジアムとの複合化へ清水区ではサッカースタジアムの建設計画が積年の課題になっています。田辺市長は建設実現を政治公約に掲げながら、検討委員会がやっと開かれた状況。

候補地については「ENEOS遊休地が有力」とする市長。富士山、駿河湾、そして駅直結。コンサートなど、複合型スタジアムができれば、水族館以上の波及効果が期待できるはずです。

市財政は今後、硬直化が一層進みます。創生静岡は清水区の発展はスタジアムの建設を中心に進めるべきとの考えです。まずは水族館の建設計画を再凍結し、スタジアムとの複合化についても検討すべきです。



熊本県南関町役場

閉校校舎の新庁舎への再利用について 5月19日

この度の新庁舎視察に際し、佐藤安彦町長が対応され、新庁舎建設は町長の肝いり事業として、新たなまちづくりの拠点整備との事。

南関町（人口1万弱）は、平成17年に閉校になった旧県立南関高校を無償で譲り受ける交渉を進め、全国的にも珍しい形で生まれ変わった施設として評価されています。

新役場庁舎の廊下や階段・踊り場には地元材を加工した集成材が豊富に利用され明るい感じが漂っていました。

広い面積のグランド敷地内には防災対策拠点センターや備蓄倉庫を備えた防災広場も整備して防災拠点機能を強化しており、敷地内に消防署も建設されました。



（中央）佐藤町長と共に庁舎前にて

市政への反映

本市においては、旧清水市がレベル2を踏まえた大津波に耐え得るとして建設した清水庁舎は築38年ですが、移転新築することが進められています。

現清水庁舎の耐震化長寿命化を図り、清水区役所として活用し、更には総合庁舎として地元にとどまらず、多くの事業体として活用を促すことも一案です。



一方、本市における小中一貫校へと教育政策が進むなか、廃校の活用が重要課題です。「新たなまちづくり・地域づくりの拠点」としてどのように廃校を活用すべきか、南関町の佐藤町長のリーダーシップに魅せられたところでした。

福岡地域戦略推進協議会

福岡市のスタートアップ事業について 5月17日

福岡地域戦略推進協議会（FDC）は、福岡地域の企業・金融・大学・メディア・行政を含む産学官民に留まらない幅広いメンバー構成され会員数は200を超える。福岡市とは、国家戦略特区の策定や実証実験フルサポート事業の共同事務局体制で事業を実施。3年連続で開業率1位を達成。

市政への反映

FDCがマネジメントを担当する事で、事業実現までの時間を短くすることに成功している。地域の課題が複雑化してきたこともあり、行政が解決できる領域には限りがあるが、民間企業の知見や資源はもとより事業感覚の投資によって補うことができる。産学官民



の連携を加速させる為の仕掛け（情報の開示や共有、交流の場作り）も必要であると痛感した。

熊本城

熊本地震からの復興状況について 5月19日

熊本城の現状について

- ・熊本市に起きる地震の発生割合は3%と云われており予想していなかった。
- ・2016年4月の熊本地震で90以上ある施設の大半に被害を受けた。
- ・2年前に天守の修繕が終わったが、まだ多くの施設が立入禁止。

熊本城の活用について

- ・復興予算は20年間で600億円。
- ・寄付金額25億円。
- ・天守閣は鉄筋コンクリートで作られ、内部は博物館使用。エアコン、エレベーターも完備されている。
- ・最盛期の年間来場者数は年間170万人。入場料収入は約5億円。

市政への反映

○駿府城天守台
本市も歴史博物館が7/23にプレオープンした。熊本城天守閣は博物館であるとの説明に、本市も天守台の整備計画があったならば、ただの博物館を作っていることを勿体なく思う。



令和4年度6月補正予算のポイント

一般会計 70億円9,214万円 (対前年度 19億円増 +36.7%)
全会計 77億円514万円 (対前年度 25億円増 +48.5%)

予算編成のポイント

- ☆コロナ禍における物価高騰等の影響への対応。
- ☆「原油価格・物価高騰等緊急対策」、「新型コロナウイルス感染症対策」などを柱に予算を編成。
- ☆静岡市6月補正予算としては平成21年度に次ぎ、政令指定都市移行後では2番目の規模となった。

低所得世帯・生活困窮世帯支援など

- 住民税非課税世帯等給付金 11億6000万円
住民税非課税世帯と家計急変世帯、約1万世帯に10万円を給付。
- 子育て世帯生活支援特別給付金 6億2500万円
児童扶養手当受給世帯等の低所得子育て世帯に5万円を給付。
- 給食費負担軽減事業 3億2600万円
食材費の高騰に対応し、市立小中学校、こども園、待機児童園、保育所等の給食費（保護者負担分）を値上げせずに据え置く。



新型コロナウイルス対策(ワクチン接種)

- 高齢者等4回目接種、小児接種財政支援等 14億6100万円
高齢者や基礎疾患を有する方への4回目接種と12～17歳の3回目接種に向けて、接種費用と体制の拡充に向けた予算を計上した。
- ※1～3回目未接種者への接種は引き続き実施



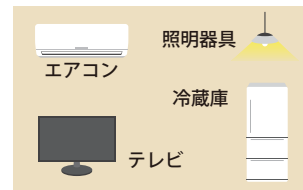
4回目接種の対象者（7月末時点）
3回目接種から5ヶ月以上経過で、
①～③のいずれかに該当する方。
①60歳以上の方②18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する方やその他重症化リスクが高いと医師が認める方③医療機関や高齢者施設・障害者施設等に就いている方

物価高騰への緊急対策

- モバイル決済ポイント還元事業 16億6500万円
キャンペーンに加盟する市内中小店舗（コンビニ含む）1万店舗でお買い物をすると20%ポイント還元。（令和4年9月～10月）
- 省エネ家電購入促進事業 1億6500万円
省エネ性能に優れた冷蔵庫、照明器具、テレビ、エアコンを市内で購入すると購入費用を助成（令和4年7月～令和5年1月）



モバイル決済20%還元



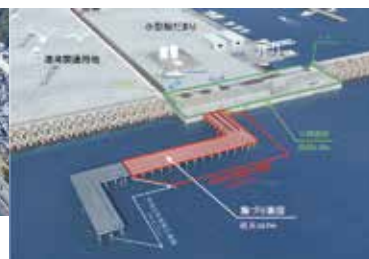
省エネ家電購入費助成

新興津地区 清水港海づり公園整備を再開

- 海づり公園整備事業 2億6600万円
新興津地区の清水港海づり施設で上部工の修正設計完了に伴い、整備を再開する。令和7年度中の供用開始（令和6年プレオープン）を目指す。



整備箇所
= 清水区袖師付近上空から



市議会6月定例会「創生静岡」代表質問から

Q 市民アンケートではハコモノへの批判が高い。また、大規模建設事業の集約化と複合化に対する見解を伺いたい。

A 大規模事業は必要性や効果について市民理解が必要。また、大規模事業の集約化・複合化については、それぞれの施設の特性や立地などを踏まえ検討していく。



静岡市は令和4年度予算でサッカースタジアム整備検討・調査などに1,314万円を計上している。スタジアムをめぐる静岡県の川勝知事は費用負担など協力を検討する考えを示している。

【解説】

アンケートでは「ハコ物建設などの公共事業を減らし、他の行政サービスを充実させてほしい」という意見が40.7%。市が進める海洋文化施設の建設など、市民意識と乖離していると考えられます。

また、スタジアムやアリーナ構想など、集客で競合する点が多く、赤字補填が前提の中途半端な施設をあちこちにつくるのではなく、集約化や複合化の検討こそ必要です。



清水区に計画中の海洋ミュージアムは水槽での生体展示のほか、深海生物のバーチャル展示が特徴。総事業費は約240億円を見込む。